

ソーシャル・マーケティング、大学から社会へ
～問われるリーダーシップとは～

2012.12.10
NPO法人マイスターネット
リーダーシップ研究大学
橋本 壽之

私の大学生時代

- 18－23歳：学部・修士課程

- 電気工学専攻：光の2元性（波動&粒子）に悩む
- 体育会空手部：先輩・後輩・猛々しい仲間達

- 65－70歳：博士課程

- 米国オンライン大学（院）University of Leadership Studies
- 論文テーマ：前例のない独創性→ノーベル賞受賞者25名の伝記読破→創造的リーダーシップ

就職：配属先による違い

- 発電機・モーター：成熟製品、上司はプロ
 - － 新人：上司の指導に従うフォロアー
- エレ・ソフト：未開の製品、上司は無知
 - － 新人：部下を指導し、技術を知らない上司を説得しなければならないリーダー

現代は、産業の転換期

- もの作り大国日本の退潮
- コモディティ商品→ブランド商品
 - 高品質：有機栽培、無農薬、高級食材
 - 論理よりアート：感動を与えるもの
- 社会の問題を解決するソーシャル・ビジネス

工業デザイナー、奥山清行氏



出典 : http://www.gigazine.net/news/20110908_moonshot_design_cedec2011/

伝統的な南部鉄瓶→カラー化で輸出 出



出典: 二人でお茶を <http://xiangpian.exblog.jp/15660809/>

Copyright (C) 2012 Hisayuki Hashimoto

企業の目的とは：P.F.ドラッカー

- 企業の目的は、一つしかない。それは、顧客を創造することである。
- 飢餓の時の食糧は、企業活動がそれを有効需要に変えるまでは、潜在的な欲求に過ぎない。有効需要になって初めて顧客と市場が誕生する。

ソーシャル・ビジネスの事例

- 人手不足農家を支援：学生耕作隊
- バングラデシュでバッグ製造：マザーハウス
- カンボジア児童売春：かものはしプロジェクト
- バナー・クリックで募金：ユナイテッドピープル
- 高校生に大学や仕事の体験談：カタリ場

NPOカタリ場

私たちNPOカタリバは、大学生スタッフが中心となって高校を訪問。
「進路」や「総合」の枠で、キャリア学習の授業を行っています。



高校生から、「興味のある分野」や「進路についての悩み」の話を引き出し、少し年上の先輩が、「大学生活で熱中していること」や「高校の頃の失敗談」を語りかけます。

出典：<http://www.katariba.net/class/11603.html>

ソーシャル・ビジネスの特徴

ソーシャル・ビジネス:「感動」

社会の問題に目覚め、
自ら解決に意欲を持つ

ビジネス・モデルを創造

社会発信して共感を得る
賛同者を巻き込む

リーダー(自律、アジェンダ)

わくわく感
エネルギーが湧く

従来型ビジネス:「知」

上司からの指示

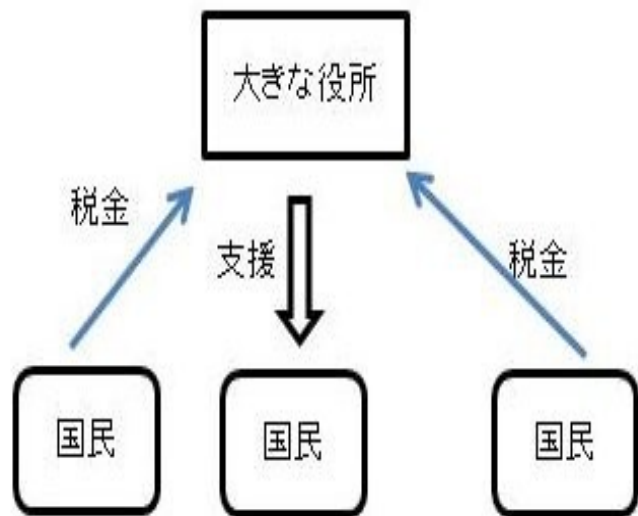
従来モデルを踏襲

社会発信して理解を得る

フォロアー

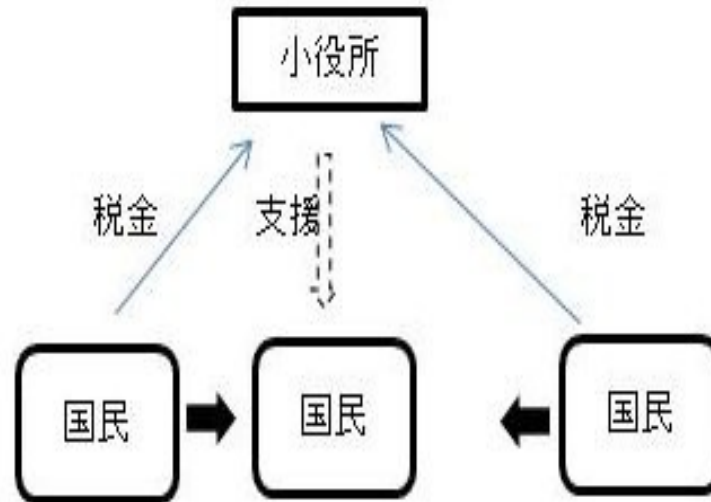
ソーシャル・ビジネス誕生背景(1/2)

税金による福祉



← : 多額の税金: 国民の義務、受動的、フォロ

社会起業家による支援



← : 少額の税金: 国民の義務、受動的、フォロアー
← : 国民による直接支援、能動的、リーダーシップ

ソーシャル・ビジネス誕生背景(2/2)

- 社会が成熟、飽和、行詰まり
 - 生産が消費を上回り、物が溢れる
 - Co2排出、自然破壊し地球が破滅、食糧危機
 - 既成組織は、従来踏襲に陥り、変化に対応困難
- 変革を生む新しい仕組が求められてきた
 - 国民の意識・経済力向上：教育の普及
 - 規制緩和が必要

創造性の促進

- 自然や芸術に親しみ、感性を磨く
- 守旧と創造という二律背反的な両面の触発が創造の活力の源泉になる(江崎)
- 完全な対称よりも、少しずれた方が美的とされる日本文化が、南部のノーベル賞「対称性の破れ」を生むことができた
- 伝統には、創造し変革を導入した後、それを社会に根付かせるための共通性、原則など、社会を結束させる役割がある(グレゴリアン)

まとめ：リーダーシップの第一歩

- 現実には起きていることに、強く感動する
- そして、行動を起こす

- 結果的に、周囲に感動の連鎖反応が起こる（支援者、フォロアーの誕生）

参考・引用文献(1/2)

- 奥山清行「ムーンショット」デザイン幸福論
http://www.gigazine.net/news/20110908_moonshot_design_cedec2011/
- P.F.ドラッカー『チェンジ・リーダーの条件』
- 今 一生「社会起業家に学べ!」(アスキー新書)
- 網あづさ『自分アジェンダを引き出すコーチング』
http://www.dlmarket.jp/product_info.php/products_id/162987/title/
- 湯川秀樹(2005)『目に見えないもの』
- ヴァルタン・グレゴリアン、安西裕一郎『グローバル化する社会と教育の使命』東京:三田評論、慶應義塾2009年1月号

参考・引用文献(2/2)

- 橋本壽之(2010)『創造のロードマップとリーダーシップ』
http://www.dlmarket.jp/product_info.php/page/1/products_id/157075
- 江崎玲於奈 (1997).『創造力の育て方・鍛え方』東京:
講談社
- 村山 昇著(2012)『「キレ」の思考「コク」の思考』東京:
東洋経済新報社
- 産経新聞(2009.11.02).『「対称性の破れ」に日本文化・
環境の影響』